

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成26年4月11日

リコール届出番号	外-2019	リコール開始日	平成26年4月12日	
届出者の氏名又は名称	株式会社ヤナセグローバル モーターズ 代表取締役 箕輪 良暁	制作国：アメリカ合衆国 制作者名：ゼネラルモーターズ社 問い合わせ先：株式会社ヤナセ CRM部お客様相談室 03-5440-5421		
不具合の部位（部品名）	制動装置（バキュームポンプベントホース）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ブレーキ倍力装置に負圧を供給するバキュームポンプのベントホースの取り回しが不適切なため、ベントホースの一部が潰れてバキュームポンプの排気ができず、バキュームポンプの内圧が上昇し、バキュームポンプからの空気圧がハーネスのコネクター部に進入することがある。そのため、コネクター部の防水キャップが外れ、コネクター部に水等が浸入、腐食し、最悪の場合、ショートして発熱や発火をするおそれがある。			
改善措置の内容	コネクター部を点検し、防水キャップがある場合には、防水キャップにシーラントを追加し、ベントホースの取り回しを変更する。 防水キャップがない場合には、バキュームポンプ及びバキュームポンプハーネスを交換して防水キャップにシーラントを追加の上、ベントホースの取り回しを変更する。			
不具合件数	0件	事故の有無	なし	
発見の動機	本国メーカーからの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：電話及びダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：全使用者を把握しているため、日整連発行の機関紙には掲載しない。 ・対策実施済車には、右ストラップマウントの右側に黄色のペイントをする。また、点検整備記録簿にリコール実施の旨を記載する。 			

車名	型式	通称名	リコール対象車両の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象 車両の台数	備考
キャデラック	不明	「XTS」	2G61U5S3XD9102742～2G61W5S82E9178849 平成24年9月19日～平成26年1月23日	41	
	計1型式	計1車種	(輸入期間の全体の範囲) 2G61U5S3XD9102742～2G61W5S82E9178849 平成24年9月19日～平成26年1月23日	(計41台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。